

7月定例教育委員会会議録

開催年月日	平成30年7月24日(火)																								
開催日時	午後3時14分																								
開催場所	市役所別館 3階会議室																								
出席委員	<table border="0"> <tr> <td>教育長</td> <td>三笥 眞治郎</td> <td>職務代理者</td> <td>諫 本 憲 司</td> </tr> <tr> <td>委員</td> <td>永 山 真 江</td> <td>委員</td> <td>岡 部 博 昭</td> </tr> <tr> <td>委員</td> <td>佐 藤 る り</td> <td>委員</td> <td>木 下 靖 郎</td> </tr> <tr> <td>委員</td> <td>奥 平 和 子</td> <td></td> <td></td> </tr> </table>	教育長	三笥 眞治郎	職務代理者	諫 本 憲 司	委員	永 山 真 江	委員	岡 部 博 昭	委員	佐 藤 る り	委員	木 下 靖 郎	委員	奥 平 和 子										
教育長	三笥 眞治郎	職務代理者	諫 本 憲 司																						
委員	永 山 真 江	委員	岡 部 博 昭																						
委員	佐 藤 る り	委員	木 下 靖 郎																						
委員	奥 平 和 子																								
出席参与	<table border="0"> <tr> <td>教育次長</td> <td>鈴木 俊行</td> <td>教育総務課長</td> <td>江田 正彦</td> </tr> <tr> <td>学校教育課長</td> <td>仲 はるみ</td> <td>社会教育課長</td> <td>梶原 文人</td> </tr> <tr> <td>文化財保護課長</td> <td>梶原 康弘</td> <td>兼 博物館長</td> <td></td> </tr> <tr> <td>咸宜園教育研究センター長</td> <td>橋本 隆文</td> <td>淡窓図書館長</td> <td>原田 豊司</td> </tr> <tr> <td>兼 世界遺産推進室長</td> <td></td> <td>体育保健課長</td> <td>河津成一郎</td> </tr> <tr> <td>学校給食センター長</td> <td>池内 誠治</td> <td>人権・同和教育課長</td> <td>伊藤 伸也</td> </tr> </table>	教育次長	鈴木 俊行	教育総務課長	江田 正彦	学校教育課長	仲 はるみ	社会教育課長	梶原 文人	文化財保護課長	梶原 康弘	兼 博物館長		咸宜園教育研究センター長	橋本 隆文	淡窓図書館長	原田 豊司	兼 世界遺産推進室長		体育保健課長	河津成一郎	学校給食センター長	池内 誠治	人権・同和教育課長	伊藤 伸也
教育次長	鈴木 俊行	教育総務課長	江田 正彦																						
学校教育課長	仲 はるみ	社会教育課長	梶原 文人																						
文化財保護課長	梶原 康弘	兼 博物館長																							
咸宜園教育研究センター長	橋本 隆文	淡窓図書館長	原田 豊司																						
兼 世界遺産推進室長		体育保健課長	河津成一郎																						
学校給食センター長	池内 誠治	人権・同和教育課長	伊藤 伸也																						
書 記	教育総務課 総務企画係 主幹 (総括) 衣笠 雄司																								
附 議 議 案	<p>議案第43号 教育に関する事務の管理及び執行の状況についての点検及び評価報告書について</p> <p>議案第44号 日田市立淡窓図書館協議会委員の任命について</p> <p>協議事項 表彰選考審査会委員の推薦について</p> <p>報告第8号 平成30年6月期寄附採納について</p>																								

教 育 長	<p>それでは、ただいまから7月定例教育委員会を開催いたします。</p> <p>まず、前回の議事録の確認でございますが、変更ございませんでしょうか。（「ありません」と呼ぶ者あり）御了解いただきましたら、本会議終了後に署名をお願いいたします。</p> <p>続きまして、教育長の報告事項でございますが、お手元に配付しております資料により報告とさせていただきます。</p> <p>それでは、早速議事に入りたいと思います。</p> <p>議案第43号について、説明を求めます。</p>
教 育 次 長	<p>議案集の1ページをお願いいたします。</p> <p>議案第43号、教育に関する事務の管理及び執行の状況についての点検及び評価報告書についてでございます。</p> <p>地方教育行政の組織及び運営に関する法律第26条に基づきまして、報告書を作成するものでございます。</p> <p>教育総務課から御説明を申し上げます。</p>
教育総務課長	<p>それでは、議案集1ページの議案第43号、教育に関する事務の管理及び執行の状況についての点検及び評価報告書についてでございます。</p> <p>お配りしております別冊1で説明いたします。</p> <p>この報告書でございますが、地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき報告書を作成しようとするもので、今回この報告書の原案を事務局で作成いたしました。</p> <p>協議の中でいただきました御意見などは、次年度の事業に反映するように進めてまいりたいと考えております。</p> <p>それでは、報告書の主な点についてのみ報告させていただきます。</p> <p>1枚めくっていただきまして、1ページ目でございます。</p> <p>目次そしてはじめにとして、この報告書についての根拠となる法律の条文を記載しております。</p> <p>2ページ目をお願いいたします。日田市教育委員会の概要、教育委員さん方の職名と名前、それから日田市教育委員会の組織図でございます。</p> <p>3ページ目をお願いいたします。市教委が所管しております施設名の一覧表となっております。小中学校、社会教育施設、公民館などとなっております。</p> <p>続きまして、4ページから6ページ目をお願いいたします。平成29年度の教育に関する主なニュースと各種会議の開催状況でございます。</p>

続きまして、7から8ページ目でございます。点検・評価の方法等についての記述をしておりますが、平成29年度を初年度といたしました日田市教育行政実施方針の体系を簡単にまとめております。評価調書は、この体系の項目に沿って各種事業の成果方法として、有効性と進捗度に分けて5から2までの点数をつけております。そして、この個別評価の平均点に基づいて教育行政実施方針の主な取組がどの程度達成されているかをAからDの4つのランクで表しております。

前回指摘を受けまして、平成29年度につきましては、推計指標というものを追加したところでございます。

それでは、9ページ目をお願いいたします。学識経験者としての評価をお願いいたしました3名の先生方のお名前と所属を掲載しております。

10ページから14ページにつきましては、定例教育委員会の会議で御審議や御協議をいただきました案件を、開催月ごとにまとめたものでございます。

15ページをお願いいたします。ここからが評価調書になります。右肩に通し番号を掲載しております。本日は時間の関係もございいますので、割愛をさせていただきます、幾つか紹介させていただきます。

通し番号1番の教育総務課、市民と共に創る教育委員会づくりの推進、個別評価の3段目になりますが、教育委員会の活性化に向けた取組推進でございます。教育委員会の開催時には必ず事前に勉強会を開き、教育委員の中で討議等を行うことにより会議の活性化につながりました。

それから、隔年開催される九州地区市町村教育委員会が、平成29年度は宮崎市で開催され、キャリア教育について先進地の取組の状況を参考にすることができました。本市においても、キャリア教育についての協議を始めることができました。

それから、総合教育会議に出席し相互に意思の疎通を図り、教育施策の方向性を共有することができました。

続きまして、19ページをお願いいたします。通し番号3番、学校教育課、確かな学力の育成でございます。中学生学びアップ事業、休道水曜塾につきましては、年間で計238名が参加いたしました。2年生の受講が対象の立志土曜塾が前期66名、後期42名の参加でございます。水曜塾、土曜塾ともに、教員OBなどの地域人材活用することで、学びの場を保障し、努力を要する状況の生徒への学力の底上げに取り組むことができました。

32ページをお願いいたします。32ページにつきましては、通

し番号13番、人権・同和教育課でございます。人権に関する知的理解と人権感覚を育て、差別をなくす実践行動につながる人権教育の指導内容及び指導方法の充実でございます。

2段目の学校人権教育事業でございます。これにつきましては、即興劇を活用したワークショップでのコミュニケーション力の育成や認知症サポーター事業など、新しい教育内容・方法が一昨年から引き続いて計画的に活用されました。

ゲストティーチャーとの出会いの学習は被差別当事者への共感、自己肯定感の醸成、自己表現力の育成、生徒どうしの信頼関係を育む効果が出ております。ゲストティーチャーとの事前学習、意思疎通などが学校事情により難しい面があることや系統的な活用の広がり課題があります。

次に、37ページお願いします。通し番号16の教育総務課、安心・安全で快適な学校施設整備の推進です。1段目でございますが、小学校施設整備推進事業、石井小学校の管理教室の改修工事、朝日小学校の特別教室の改修工事、老朽化対策、それからバリアフリー化、エレベーターの設置、トイレの洋便器化を実施するものでございます。

4段目につきましては、環境に配慮した快適な施設整備の推進です。平成29年10月から、木質バイオマスチップを燃料とするバイオマス発電による電力を導入しました。経費の節減が図られるとともに、エネルギーの地産地消による循環型社会の実現に寄与するところでございます。

続きまして、40ページをお願いいたします。通し番号18でございます。教育総務課、学校教育課、教育環境整備事業の推進でございます。3段目のICTによる教育環境整備の推進でございますが、ICTデザイナーのモデル校となっております東溪中学校の無線LANの整備を行いました。ICT環境整備につきましては、2020年度までに無線LAN関係の整備が求められていることから、順次整備を行っていく予定でございます。

続きまして、44ページをお願いいたします。通し番号20番、学校教育課、家庭・地域と協働した学校づくりの推進、コミュニティ・スクールの推進でございます。地域や保護者の代表と研究推進委員会を開催し、講師による研修や先進地への研修視察など通して、コミュニティ・スクールについての普及・啓発を図っております。また、広くコミュニティ・スクールについての普及・啓発のため、日田市民を対象に市民まちづくり学校講演会を開催をしまして、209名の方々に参加いただいております。

55ページをお願いします。通し番号28番号、社会教育課でご

ございます。地域の独自性を尊重した生涯学習推進のための学習環境の整備でございます。地区公民館整備事業ですが、三芳公民館の駐車場を整備し、利用者の利便性の向上を図っております。

大山公民館におきましては、耐震診断を実施し、今後の改修計画のための実施計画をする予定でありましたが、周辺施設との連携や利用者の利便性向上などの検討が必要となったことから、検討期間を延長し、地元との協議を実施することになっています。

7月に発生した九州北部豪雨の影響で、西有田公民館駐車場整備事業を延期するなど、被害が発生したため、復旧事業を優先したところでございます。

続きまして、67ページをお願いいたします。通し番号35番、淡窓図書館、蔵書の新陳代謝の推進と蔵書管理の効率化及び利用者サービスの充実でございます。3段目、窓口業務委託料、公募型プロポーザル方式により窓口業務委託業者が決定し、10月より委託を開始いたしました。開館時間の延長や祝日開館の実施など、利用者サービスの向上が図られております。

続きまして、77ページをお願いいたします。通し番号42番、体育保健課、スポーツによる交流人口の増加でございます。2段目の国際スポーツ大会事前キャンプ地誘致、フェンシング競技トレーニングキャンプinひたでございます。これにつきましては、参加者が、エペ種目選手、コーチ合わせて49名の参加でございます。この事業は、オリンピックイヤーにおける事前のキャンプ実施に向けた取組であり、フェンシング競技については、キャンプ実施に向け協議を進めているところでございます。

続きまして、82ページをお願いいたします。通し番号45番でございます。文化財保護課、歴史・文化の保存と活用に向けた取組の充実。3段目の全国伝統的建造物群保存地区協議会日田大会を開催しております。これにつきましては、受入れ体制を整えるため、実行委員会を立ち上げ、実行部隊の部会をつくりました。それから、開催市、日田市への引継ぎ式に参加するとともに、大会運営の状況を視察しました。特に、各分科会の進め方や現地視察研修の実施方法、動員の状況確認などは大変参考になったとこととでございます。

最後に89ページをお願いいたします。通し番号48番、咸宜園教育センター・世界遺産推進室、咸宜園教育センターの取組と世界文化遺産登録の推進でございます。世界遺産登録推進事業・日田市日本遺産魅力発信推進事業につきましては、学術調査としまして、4市による教育遺産世界遺産登録推進協議会の専門部会にて、検討状況報告書について、検討を進めました。3月には日本イコモス国

	<p>内委員会と意見交換会を行い、現在策定中の検討状況報告書について意見をいただいたところでございます。</p> <p>情報発信・普及啓発としまして、日田市世界遺産登録推進講演会を開催し、文化庁文化財調査官の鈴木地平氏による、世界遺産の現状と題し講演をいただいたところでございます。日本遺産につきましては、教育遺産世界遺産登録推進協議会事業として、日本遺産ホームページの新規作成を行い、多言語への対応のほか教育遺産の解説、取組、各市の情報等が発信できるようになっております。</p> <p>それから、月刊誌「教育旅行」への記事掲載、本市の日本遺産構成文化財だけでなく、産業や観光などを生かした教育旅行の記事広告を掲載することができたところでもあります。</p> <p>以上でございます。</p> <p>本日御意見をいただきました内容、もしくは後日でも結構でございますので、お気づきの点がございましたら、御連絡をいただきまして、その内容を反映し原案として先生方にお届けしたいと思っております。</p> <p>簡単ですが、説明は以上でございます。</p>
教 育 長	<p>それでは、議案第43号について説明があったところですが、これについて御質疑、御意見等ございましたら、お願いいたします。</p>
永 山 委 員	<p>質問が3つあるんですが、まとめて質問したほうがいいですか。一つずつのほうがいいですか。</p>
教 育 長	<p>一つずつでお願いします。</p>
永 山 委 員	<p>最初に、15ページの個別評価の一番上の段に積極的な情報公開、右の枠の下から4行目のところの、教育委員の教育に対する思いや考えをホームページを活用して、広く市民に周知することを計画していたが実施できなかったという部分ですが、ここ数年、この記述が出てきていると思いますが、実際こういう具体的な計画があつての、この記述なのか、特に私たちがホームページの活用についての具体的な話し合いとかまだしたことがないように思うんですが、これはやはり毎年、できなかったと書かなければいけないものなんでしょうか。</p>
教 育 総 務 課 長	<p>本年度は、具体的にある程度どういうふうにホームページに上げようかという話が出ていたんですが、日田市が持っているホーム</p>

<p>永 山 委 員</p>	<p>ページのシステムが、事務局が上げようとしている内容と少し合わない部分がありまして、結果的にはホームページへの掲載に至らなかったということでございます。</p>
<p>教 育 長</p>	<p>はい、どうぞ。</p>
<p>諫 本 教 育 長 職 務 代 理 者</p>	<p>ちょうど同じところなんですけど、ずっとここ数年というのは、教育委員会だよりの発行ができなかったということが記載されていて、去年から省いたみたいで、教育委員会だよりの言葉が入ってなくて、広報紙やホームページを活用してとなっているから、広報紙を使っていくということだろうと思うし、ホームページの中には、項目があって教育委員会のことは知らされていますので、その中に今言っている、教育委員の教育に対する思いや考えを紹介する場所をつくるんだろうと思っていたんですが、点検・評価や教育委員会議事録などいろいろある中に、少しそういうものをつくると思っていました。それを、私たちがふだん話しているところから切り抜いてきて掲載するのか、それぞれ思いを書いてくださいみたいな要請があって、それを文書として書いて掲載するのかを聞きたいと思ったところです。</p>
<p>書 記</p>	<p>諫本委員御指摘のとおり、以前は、教育行政に関する情報公開ということで、教育委員会だよりの発行ということを事務局から御提案した経緯がございます。この教育委員会だよりの発行につきましては、内容等について事務局で検討を行っておりますが、ホームページ等の活用のほうがより効果的ではないかということもあり進んでいない状況となっております。そのため、昨年の評価から教育委員会だよりの発行ができなかったという記載は控えさせていただいております。今回の評価でも、ホームページ等の活用が行えていない現状でありますので、このような評価を書かせていただきました。委員さん方からご意見をいただき、記載内容を検討させていただきたいと思っております。</p> <p>今後の教育行政に関する公開の事務局の考えとしましては、委員さん方の活動している写真を掲載させていただき、どのような活動を行っているかを市民の方々に知っていただくというようなところ</p>

<p>教 育 長</p>	<p>から始めてはどうかと考えております。ここの評価につきましては、委員さん方が活動している、活動していないという評価ではなく、活動等の周知についての評価となりますので、そういったことも含めた評価として記載した事務局の案でございます。この点につきまして、ご協議いただければと思います。</p> <p>内部でもいろいろ各部署で活動して、子供たちが活躍している場面、例えば、日本遺産子どもガイドは、全国伝統的建造物群保存地区協議会の日田大会ではとても評判よかったです。他にも、咸宜園や図書館など、いろんなところで子供たちが活動しています。</p> <p>教育委員さんもいろんな会議に御出席されて、参加されていらっしゃるんですが、なかなか市民の方には見えない部分がありまして、内部でもホームページを活用して周知できないかという検討を何回かしたんですが、システムの改善というか、そういう部分もあったり、委員会だよりを発行するには予算が必要など、なかなか話が前に進んでないというのが現状です。本日、どういうことが、より開かれた教育委員会となるか御意見をいただければと思います。今の御時世ですので、個人情報に触れるようなことや、あるいは個人的な御意見を書いて御批判を受けるということにも気をつけないといけないと思います。</p> <p>いずれにしても、今の御意見、毎年このような評価になっているということをもう一回検討していただきたいと思いますが、どうですか。</p>
<p>教 育 次 長</p>	<p>もう一度この内容自体を検討させていただきたいと思います。教育委員さん方が、昨年どういった活動や協議をされたということをもホームページに上げるという部分が、余りできてなかったという感じではありますので、そのあたりを今後ホームページのほうで、紹介をしていくなど、そういった表現もあると思いますので、御賛同していただければ、そういった表現に変えさせていただきたいと思いますが、いかがでしょうか。</p>
<p>諫 本 教 育 長 職 務 代 理 者</p>	<p>個人的には、別にこの表現でもいいんですが、ただ、内容がどういふものを想定して諮っていくかを聞きたかったわけです。</p>
<p>教 育 次 長</p>	<p>内容につきましては、教育委員さん方のそれぞれの思いというものも少し考えていましたが、さまざまな考え方があると思いますので、そのあたりをどういう形にしていっていいのかというようなこともございました。それで、このような表現にさせていただいた</p>

<p>教 育 長</p>	<p>ところです。</p> <p>さらなるホームページの充実という形で、教育委員さん方の活動を知ってもらおうといえますか、そのあたりで市民の方々に、教育委員会の活動を今後周知していくということでの表現にさせていただきたいと思います。</p> <p>例えば、学校訪問されますよね。そういう情報をホームページに載せてもいいのでは。こういう活動をされていると、具体的に言えば、そういうことができたらという考えを持っているんですが。</p>
<p>教 育 次 長</p>	<p>今、教育長が言われたような、教育委員さん方の活動をもっと広くお知らせしていくと、平成30年度については、そのあたりをしっかりと、ホームページで公表していくというように進めるということでは、させていただきたいと思います。</p> <p>そうしますと、個別評価の一番目の事業成果・評価の一番下の部分の表現と、それから課題と今後の方向性の部分にもまた上げさせていただく形をとらせていただきたいと思います。</p>
<p>教 育 長</p>	<p>よろしいですか。何かありましたら、また事務局のほうに伝えていただければと思います。この件については、よろしいですか。それでは、次の質問をどうぞ。。</p>
<p>永 山 委 員</p>	<p>31ページの学校教育の充実の中の人権・同和教育課の部分です。31ページの一番上の右の段、下から4行目のところです。</p> <p>セクシャルマイノリティに関してはという段落のところ、教職員対象の資料を作成したというところまでしか記述がないんです。これ進捗度が5というからには、その資料を作成して、それから、研修に持っていく、もしくは教育の中で反映されることを知りたいと思ったんですが、資料を作成した後の段階まで記入していただくことはできないですか。</p>
<p>人権・同和教育 課 長</p>	<p>資料を作成するのは昨年度の目標でした。本年度既に行内研修を提起してございまして、各学校で教職員を対象に研修を行うようにしております。</p> <p>また夏休みの夏期研修の中でも当事者の方をお呼びして、このテキストを使っての教職員研修を実施するように予定しております。今後の方向性の中に、この内容をつけ加えさせていただいていてもいいかと思っております。</p>

永山委員	どうしても、前の年度の分なので、その後はどう続いていくかというところを知りたいと思ったので、方向性を一言入れていただけるといいと思いました。
人権・同和教育課 教育長	そのようにさせていただきます
教育長	よろしいですね。それでは最後の質問をどうぞ。
永山委員	<p>45ページ、学校給食のところですか。45ページと46ページの両方に共通して、これは質問なんですけど、食物アレルギー対応マニュアルの整備という項目と地産地消の推進というのが、45ページと46ページのどちらにもその2つの項目がひとくくりとなっています。</p> <p>読んでいる側からすると、この2つが1つの項目にまとめられている、その意図が少し見えにくいというか、何か努力の方向性が違うことのような気がしたものですから、食物アレルギーの対応マニュアルについては、本当に命にかかわること、すぐにでも取り組んでいただきたいという思いもあります。また、地産地消のことについては、自然災害とか、天候とかにも左右される部分があり、それはこちらが幾ら努力しても改善のしようがない部分があって、その2つの項目が一緒になっているのは、どうしてなのでしょう。これは何か理由があるんですか。</p>
教育次長	<p>45ページと46ページの給食センターの項目ですが、まず45ページは給食センターで、46ページが共同調理場になります。給食センターは1か所ですが、共同調理場は、大山、天瀬、前津江の3カ所があります。それぞれで、アレルギー対応ができる場所と、できない場所があります。そういうことで、この2つの項目は、別々の記載になっているということです。</p> <p>食物アレルギーの対応ですが、現在の給食センターでは、アレルギーに対応する施設のスペースがありませんので、現在マニュアルの中で、アレルギー食材の掲載された献立表を皆さんに事前にお伝えすることで、保護者の方、児童の方、先生方で気をつけてアレルギー食材を取らないようにするという対応をとっています。</p> <p>アレルギー対応ができる施設については、現在、天瀬は実際にアレルギー対応を行っていますが、大山と前津江では、対象者が現在いないということで、各調理場で状況は違うということもあって、この2つに分けているところです。</p>

	<p>安全かつバランスのとれた食事の提供というのが、各給食センターの使命であり、その中に地産地消まで入っています。そういう中で、地産地消というのは一つの指標として、教育行政実施方針の目標達成度の中にも、地産地消の割合ということで上げておりますことから、この評価の中にも入れているところです。</p> <p>確かに、天候不良等により、例えば日田で今年のように高温が続けば食材の確保が困難となることもありますので、その辺については、農業振興課などから情報を受けながら、できるだけ日田の食材が提供できるような形で、頑張っているところでもあります。</p> <p>お答えにならなかったかもしれませんが、今そういう状況で対応しているところです。</p>
永山委員	<p>分かりました。安全の言葉は範囲がすごく広いんですね。アレルギーの安全の中の一つとし、地産地消も安全な食材を使うという意味で載っているということなんですね。だから同じところに書いているということですね。</p>
教育長	<p>よろしいですか。安全かつということは、安全をクリアしてバランスをクリアして、ようやくこの評価が出てくるということで、アレルギーも地産地消も両方クリアしてというところでの説明です。そういうところで、よろしいですか、ほかに御質疑、御意見等ございますか。</p>
諫本教育長 職務代理者	<p>全体的に先生方からの御指摘を受けて、文章の中で何を意味しているのかがよくわかりやすくなったと思います。なぜこの評価が4になるのかというものが、わかりやすくなったんですが、1点、73ページの通し番号40のスポーツ実施率の向上のところ、枠の一番右下のところですが、「運動・スポーツ実施率向上のため各種の運動・スポーツの市民参加の機会提供や普及につながるこれらの取組の重要度から有効性を5とし」というところなんですが、「進捗度よりも継続性が求められている事業群であることから進捗度を4とした。」とありますが、少し意味が分からないんですけど、この部分を説明してもらいたいです。</p>
体育保健課長	<p>スポーツ実施率というのは、アンケート調査による結果でございます。この数値は毎年あられるものではございませんで、5年に一回、スポーツ振興計画を改正するときにアンケート調査を体育保健課が実施しておりまして、そのときに出る数値でございます。そういったところから継続性が求められているということで、</p>

<p>教 育 長</p>	<p>そういった表現にしているところでございます。</p> <p>進捗度よりも継続性が求められている事業群であることから、進捗度4としたということの説明は、進捗度よりも継続性が求められている事業群ということは読んでわかるんですが、だから進捗度4としたということがわかりにくい。だから少し丁寧に表現をされたほうがいいと思いますが。</p>
<p>教 育 次 長</p>	<p>また表現を考えます。これではわかりにくいと思いますので。</p>
<p>教 育 長</p>	<p>少し説明されたところを追加記入していただくといいと思います。よろしいですか。ほかありませんか。</p>
<p>岡 部 委 員</p>	<p>評価に関係あるかどうかわかりませんが、学校教育課、17ページです。</p> <p>子供の意欲を伸ばす学校教育の充実の中のまずトップに、咸宜園教育の理念を生かした学校経営の推進があげられています。これについては。各学校に、18の小学校と12の中学校に対して具体的には、何か指示しているんですか。教育委員会としては、あげているだけなのか、現場に任せているのか、少なくともこれだけはやりましょうという指示があるのか、そこら辺どうですか。</p>
<p>学校 教育 課 長</p>	<p>お手元に1枚物で「日田市学校教育の方針」をお配りしています。</p> <p>この方針の中に、「学校教育の重点方針」の一つである「咸宜園教育の理念を生かした学校経営」の欄を設け、各学校の1年間の柱を記入するようにしています。</p> <p>具体的には、昨年度から、咸宜園教育の担当を決めましたので、その担当教員を中心に、学年段階や地域の実情に合わせ、学校独自の取組を行い、創意工夫による特色ある学校教育活動の充実を図っているところでございます。</p> <p>その取組を学校内に掲示したり、学校だよりや学校ホームページでの発信、2月には咸宜園教育研究センターが企画をしているパトリア日田での展示に参加するなどして、積極的に保護者や地域の方への情報発信をするよう指示をしています。</p> <p>現在、昨年度の各学校の取組の集約をしているところでございます。</p>
<p>岡 部 委 員</p>	<p>淡窓先生の資料を使って学校現場でいろいろ勉強するのはいいと</p>

	<p>思うんですが、ほかに先哲者と言われる方が、日田市にはたくさんいると思うんです。日田市の中心部と周辺部では先哲者の引きつけぐあいが違うんですけど、学校訪問に行くと、淡窓先生よりももっと身近な人はいるというところもあるので、そこら辺は自由にいいというような指導もしているんですか。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>学校訪問の時にご覧いただいたかもしれませんが、たとえば、東溪中学校では、地域の方や公民館長さんなどと連携しながら長三州の研究を行っています。淡窓先生だけでなく、地域の先哲を取り上げて学習することは重要なことだと考えています。そのことが、ふるさと学習や特色ある学校づくりにもつながりますので、学校教育課としては、地域の先哲学習も推進しているところです。</p>
<p>岡 部 委 員</p>	<p>豆田の振興協議会では11月に、先哲者の作文を咸宜小や桂林小などに書いてもらうんですが、全部100%淡窓先生なんですね。先哲者の作文ということで書いてもらうんだけど、淡窓先生以外1人もいないんですね。とういことは、もう淡窓先生以外の先哲者については、教えていないんだろうかと感じるんですが。</p>
<p>学校教育課長</p>	<p>豆田の振興協議会の企画で実施されていると思いますので、どうしても淡窓先生になるんですが、それ以外にも大蔵永常、穴井六郎右衛門など、様々な先哲を取り上げて学習している学校も多くあります。</p>
<p>教 育 長</p>	<p>よろしいですか。ほかにございせんか。（「ありません」と呼ぶ者あり） それでは、質問等も出尽くしたようですので、議案第43号については、原案のとおり可決してよろしいでしょうか。（「はい」と呼ぶ者あり）それでは、議案第43号は原案のとおり可決といたします。 続きまして、議案第44号についてお願いいたします。</p>
<p>教 育 次 長</p>	<p>議案集の2ページをお願いいたします。 議案第44号、日田市立淡窓図書館協議会委員の任命についてでございます。委員に異動が生じたので、後任の委員を任命するものでございます。淡窓図書館長から説明申し上げます。</p>
<p>淡窓図書館長</p>	<p>淡窓図書館です。 議案第44号、日田市立図書館協議会委員の任命についてござ</p>

<p>教 育 長</p>	<p>います。本案は委員の異動に伴いまして、日田市立淡窓図書館条例第4条の規定に基づき、後任の委員を任命するものでございます。新任の委員は学校教育関係者で、大分県立日田林工高等学校校長の魚形幸助さんです。任期は本日7月24日から平成32年3月31日までで、前任者の残任期間とするものでございます。</p> <p>5ページに委員の方の名簿を掲載しておりますが、そのうち上から2番目の日田高校校長園田康夫様が、このたび退任をされるということとなりました。</p> <p>議案第44号につきましては、以上です。</p> <p>議案第44号について説明がございましたが、御質疑等はございますでしょうか。よろしいですか。（「はい」と呼ぶ者あり）</p> <p>それでは、議案第44号につきましては、原案のとおり可決してもよろしいでしょうか。（「はい」と呼ぶ者あり）議案第44号については原案のとおり可決いたします。</p> <p>議案は以上でございます。続きまして、協議事項に入ります。教育総務課から説明をお願いします。</p>
<p>書 記</p>	<p>それでは、議案集の6ページをお願いいたします。表彰選考審査会委員の推薦について、教育委員会に依頼が来ておりますので、御協議をお願いするものでございます。内容につきましては、平成30年度の市政功労者選考に当たりまして、日田市教育委員より1名の委員の就任を依頼されたものでございます。</p> <p>業務の概要についてでございますが、市政功労者選考にかかります調査審議ということで、審査会での御審議をお願いするものでございます。委員の任期につきましては、平成30年10月1日から平成31年9月30日まででございます。</p> <p>議案集7ページに根拠となります条例を、8ページには、現在の表彰選考審査会委員の名簿を掲載しております。</p> <p>委員さん方より1名の推薦の御協議をお願いしたいと思います。</p>
<p>教 育 長</p>	<p>それでは、表彰選考審査会委員の推薦依頼が来ているということで、どなたか推薦をお願いしたいと思いますですが、いかがいたしましょう。</p>
<p>諫 本 教 育 長 職 務 代 理 者</p>	<p>委員は再任されるのはいいということなので、もし差し支えなければ、岡部委員に続けていただけたらと思いますが、どうでしょう。</p>

教 育 長	<p>差し支えなければ、岡部委員さんに続けてお願いしたいという御意見でございます。皆さんよろしいでしょうか。（「お願いします」と呼ぶ者あり）</p> <p>それでは、岡部委員さんに続けてよろしくお願い申し上げます。</p> <p>それでは、事務局よろしいですか。</p>
書 記	<p>岡部委員を推薦ということで、事務局から報告させていただきたいと思います。</p>
教 育 長	<p>それでは、岡部委員さん、よろしくお願いいたします。</p> <p>続きまして、報告事項に移ります。寄附採納でございます。</p>
書 記	<p>それでは、議案集の9ページをお願いいたします。</p> <p>報告第8号、平成30年6月期分の寄附採納についてでございます。</p> <p>まず、地区寄附の採納でございますが、2件となっております。</p> <p>1件目が、下飛田小児科院長、下飛田毅様から咸宜小学校へ、朝日写真ニュース1年分、7万円相当を御寄附いただいております。下飛田先生には、平成9年より同様の御寄附をいただいております。</p> <p>次に、西日本シティ銀行様の地域応援私募債によります御寄附といたしまして、株式会社公益社様と西日本シティ銀行様から、大山小中学校へ、トランシーバー一式、10万円相当の御寄附をいただいております。</p> <p>次に、一般寄附採納でございますが、1件となっております。日田ロータリークラブ様から、教育振興のためといたしまして20万5,038円を御寄附いただいております。</p> <p>6月につきましては、以上3件で、金額20万5,038円と物品相当額17万円、合計で37万5,038円相当の御寄附いただいております。</p> <p>報告第8号につきましては、以上でございます。</p>
教 育 長	<p>報告第8号について説明がございましたが、御質疑等ございませんでしょうか。よろしいですか。（「はい」と呼ぶ者あり）</p> <p>それでは、その他に移ります。</p> <p>8月の定例教育委員会について、事務局から。</p>
教 育 総 務 課	<p>8月定例教育委員会でございますが、8月23日の木曜日、勉強会が13時30分から、定例教育委員会が15時からでお願いしたいと思います。</p>

教 育 長	<p>8月23日、木曜日、午後1時半から勉強会で、午後3時から定例教育委員会ということで、よろしいでしょうか。（「はい」と呼ぶ者あり）</p> <p>それでは、そのように決定いたします。</p> <p>予定された議題は以上ですが、その他何かございますか。</p> <p>なければ、以上をもちまして7月の定例教育委員会を閉会いたします。</p> <p>お疲れさまでした。</p> <p style="text-align: right;">終了時刻：午後4時5分</p>
-------	--